

ISBNを知る 連載第1回 (全2回)

ISBNが変わります 新13桁ISBNコードについてのお知らせ

ISBNコードの表示の決まりが、2007年1月1日より変更になります。

どのような変更ですか？

今まで、ISBNコードは10桁で表示をしていましたが、来年1月からは13桁の表示になります。出版社の在庫本も順次13桁表示になります。

【実施期間】

- ・2007年1月1日以降に刊行する新刊本・重版本は改定13桁を表示する。
- ・同日以降、既刊本(在庫本)は可及的速やかに改定13桁に書き換える。

なぜ変更するのですか？

- ① ISBNコード番号の発行可能数を増強するため。
(付番できる番号が残り少なくなっている国が出てきました。)
- ② 流通コードの国際基準であるEANコード(日本ではJANコード)と完全な互換性をもたせるためです。

ところでISBNコードってなんですか？

- ① 「国際標準図書番号」といって「どこの国の、何という出版者、何番の本」ということを示す世界でただ1つの番号のことです。
重複して使用されない番号なので、注文流通や整理検索用に便利な共通コードとして利用されています。
- ② 更に日本では「ISBN」の基本部分に加えて、本の分類コード(Cコード)と本体価格(プライスコード)を足した体系を開発し「日本図書コード」として使用しています。

具体的には、どうやって13桁化をするのですか？

- ① ISBNに続き、現行の10桁の頭に「978」(接頭コード)を付加。
- ② チェック数字(C/D)を再計算して付加。

<見本例>

現行10桁	ISBN4-906649-00-9
	↓
新13桁	ISBN978-4-906649-00-6

上記の新13桁の例のように、ISBNは「接頭コード」「国別番号」「出版者記号」「書名記号」「チェック数字」の5つの部分から成り立っていて、それぞれの部分をハイフンでつなぎます。

【部分の解説】

「ISBN」…以下の番号がISBN(国際標準図書番号)であることを表します。

「978」…EAN書籍出版業コードを表します。頭に必ず付けます。

「4」…国(地域)記号を表します。日本は「4」です。

「906649」…出版者記号です。どの出版社(者)かを表します。桁数可変。

「00」…書名記号です。出版者が決める整理番号です。桁数可変。

※「出版者記号」と「書名記号」の桁数は、それぞれ可変ですが
2つの合計桁数は一定で常に「8桁」です。

「6」…チェック数字(C/D)です。

実施にあたっての当面の注意事項は？

- ① 実施は2007年1月からです。今から早くISBN13桁化表示をしたいとの問い合わせがありますが、本年中は現行のISBNの規定に準拠していただきます。
規定以外の運用は不測の事態の発生が想定されます。トラブルが発生しないように慎重な対応をお願いしています。
- ② 13桁化の方法につきまして、書籍出版業コードの「978」を付加するだけでなく、
必ずチェック数字(C/D)も再計算して付加します。
計算方法についてはホームページで確認いただけます。(9月より利用可能)
- ③ 既刊本も含めて2007年1月よりISBNコードは順次13桁化表示になります。
1度使用した10桁コードは13桁化しても、新刊用のコードとしては再使用できませんので
ご注意ください。

連載第2回では、主にコード記載等運用方法の留意事項について、書店・出版社等店頭・倉庫での留意事項を概説予定です。

本記事についてのお問い合わせは下記までお願いします。

日本図書コード管理センター

TEL 03-3267-2301 FAX 03-3267-2304

[e-mail:info@isbn-center.jp](mailto:info@isbn-center.jp)

[URL http://www.isbn-center.jp](http://www.isbn-center.jp)